



*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

「富山・金沢こどもサミット」開催！ ～「富山・金沢こどもサミット宣言書」を採択・・・～

19日（日）、今年5月に富山市と金沢市でG7教育大臣会合が開催されるのを前に、金沢市文化ホールと富山市の会場をオンラインで結び、「富山・金沢こどもサミット」が開かれました。金沢市内の中学校に通う生徒24人と富山市の中高生30人が集まり、本校を代表して大沼生徒会会長が参加しました。お疲れ様でした。サミットでは、



「より良い未来を創るためにできること」をテーマに、これまでの取組を発表し、互いに協力してまとめた宣言案を発表しました。「こどもサミット宣言」はG7教育大臣会合でも発表され、意見交換される予定です。



「より良い未来を創るためにできること」をテーマに、これまでの取組を発表し、互いに協力してまとめた宣言案を発表しました。「こどもサミット宣言」はG7教育大臣会合でも発表され、意見交換される予定です。

3月13日以降、マスクの着用は、個人の判断が基本となりました ～「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」が改定されます～

国は、これまで屋外ではマスク着用は原則不要、屋内では原則着用としていましたが、3月13日（月）以降、マスクの着用は個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となると発表しました。また、3月17日（金）、文部科学省は「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」を改定し、新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方等が見直されました。生徒のみならず、ニュース等で既に知っていると思います。文部科学省の「新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等について」の通知で、直接、生徒・保護者に関わることについて、次に掲載します。

1 マスク着用の考え方の見直しについて

(1) 基本的な考え方

- 児童生徒及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とすること。
- 学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにすること。児童生徒の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう適切に指導を行うこと。
- 学校教育活動の中で「感染リスクが比較的高い学習活動」の実施に当たっては、活動の場面に応じて、一定の感染症対策を講じることが望ましいこと。これは、部活動等において同様の活動を実施する場合も同様であること。



(2) 入学式等の実施に当たっての留意事項

- 今後、各学校において実施が予定されている入学式等の儀式的行事においても、(1)で述べたように、マスクの着用を求めないことを基本とすること。
- 国歌・校歌等の斉唱や合唱を行う時は、一定の距離を確保すること。
- 来賓や保護者等については、着席を基本とし、座席間に触れ合わない程度の距離を確保した上で、感染対策上での来賓や保護者等の参加人数の制限は必要ないこと。運動会等の体育的行事や文化的行事についても同様に、保護者等の参加人数の制限は必要ないこと。

2 効果的な換気の実施について

- 「マスク着用の考え方の見直し等について」においては、「・・・基本的な感染対策は重要であり、引き続き、「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の励行をお願いします。」とされているところであり、学校においても、引き続き、効果的な換気の実施が求められること。

3 給食等の食事をとる場面における対策について

- 給食等の食事をとる場面においては、引き続き、食事の前後の手洗いを徹底するとともに、会食に当たっては、飛沫を飛ばさないように注意すること。